

【研究主題】 課題研究に合わせた図書の充実

【学校名】

滋賀県立甲南高等学校

1 本校の概要

本校は多様な進路につながる4つの系列『生物と環境』『バイオとかがく』『食と健康』『福祉と保育』が選べる総合学科高校であり、開校以来130有余年、農業、薬業、家庭を学ぶ学校として系列ごとに地域と連携した実習を多く取り入れています。薬業科棟や家庭科棟では、薬品製造や食品化学の実験、日常食の献立調理の実習などができ、地域にでて学ぶ工場見学や保育実習にも力を入れています。1月には3年生による総合学科発表大会が行われ1年間の課題研究の成果を発表します。

2 取り組んだ内容

(1) 調べ学習に役立つ図書の購入

本校では4つの系列があり系列ごとに専門的な授業を行っています。特に3年生では研究テーマを決めて専門分野に関する内容で課題を設定し発表をするために、生徒一人一人が研究・調査を行い問題発見や問題解決を図る中、専門的な情報が必要となってきます。またそれぞれ興味・関心のある課題を追求し、自分の考えや研究結果をまとめる資質・能力も必要になります。そこで専門的かつ新しい情報が載っている図書を幅広く選書しました。

○生物と環境系列向け

SDGsを手がかりに近年の課題である環境問題や持続可能な農業についてイラストなどを使って分かりやすく説明されている本の購入。

○バイオとかがく系列向け

調べ学習に使える写真やイラストの多いずかんや「図解眠れなくなるほど面白いシリーズ」など難しい内容を分かりやすく解説されている本の購入。

○食と健康系列向け

製菓の授業が増えたことでレシピ本が足りなくなっていたため写真が多く生徒に興味を持ってもらえそうなレシピ本の購入。



○福祉と保育系列向け

保育実習などの現場で読み聞かせに使えて、子どもたちにも喜んでもらえそうな絵柄の絵本の購入。



また図書を利用する際には、資料の探し方、情報を読み取る力、引用方法、著作権を意識するなど、情報を見つけて活用する力が必要となるため、各担当の先生方と協力しインターネットに頼らず図書から調べる機会を多く持つことを授業内でも意識してもらいました。

(2) 配架の工夫

どのジャンルの本がどこに配架されているかを意識してもらいやすくするために、それぞれの本棚に表示されている分類記号をより大きく表記をしたり、ジャンル(分類記号)ごとに色を分けて視覚的に見つけやすくしたりしました。

系列ごとに専門的に利用される本棚には、細かく分類分けをし、差込表示板を増やすことで課題研究に必要な本を見つけやすくなるようにしました。



3 活動の成果

調べ学習に使えるように、また手に取ってもらいやすいように表紙を見せて展示を行ったこともあり、来館した生徒が手に取って友人と会話する様子も見られました。展示された本から話題が広がっていく様子もあり生徒の興味・関心も得られたのではないかと思います。また本を並べるだけでなく配架を工夫することで必要な情報がどこにあるか意識してもらいやすくなったと思います。今後も毎年行われる課題研究に役立つ専門的な本を多くの生徒に活用してもらえるように工夫していくことを継続していきたいと思います。